

## 静岡県漁業協同組合連合会

1034 静岡市追手町 9-18

15.3.14 ☎ 054-254-6011

編集・発行 = 指導部漁政課

### 1. 第8回全国青年・女性漁業者交流大会開催

去る3月5日～6日の両日、東京・虎ノ門パストラルにおいて、第8回全国青年・女性漁業者交流大会が全国の青年・女性漁業者等約600名の参加のもと盛大に開催されました。

当日は、全国から55グループが参加し、漁業技術部門 増・養殖部門 漁業経営部門 環境保全部門 地域活動部門 の5分科会に分かれ、日頃の研究、実践活動の成果を発表し合いました。

本県からは、沼津市内浦・静岡漁協「養殖のあしたを考える会」(発表者：小林和成氏)が第2分科会の増・養殖部門において『沼津市沿岸域の養殖生産を確保するために』と題して、また、稲取漁協婦人部(発表者：津島幸子氏)が第5分科会の地域活動部門において『子供との魚料理教室をつうじて』と題して、夫々日頃の活動成果を発表しました。

発表後各分科会の審査員からは、充実した活動内容に質問が少なく今の活動をより充実し継続されるよう激励されました。

その結果、稲取漁協婦人部は水産庁長官賞を、また沼津市内浦・静岡漁協「養殖のあしたを考える会」は全国漁連海面魚類養殖業対策協議会会長賞を受賞しました。

また、稲取漁協婦人部は地元稲取で伝承されている吊るし雛の展示と東伊豆で水揚される金目鯛等の料理を紹介したお魚レシピ(冊子)を分科会会場等で配布するなど、全国から参加された方々に伊豆稲取のPRを行いました。

### 2. 漁民の森づくり活動「第2回富士山にじますの森植樹祭」開催

富士養鱒漁協(武田勝美組合長)では、去る3月9日漁民の森づくり活動推進事業の一環として、富士宮市北山鞍骨沢の同市有林伐採跡地(0.9ha)において「第2回富士山にじますの森植樹祭」を開催しました。

当日は、武田組合長の主催者挨拶に続いて、来賓として県水産振興室村松室長、富士宮市中村助役より夫々祝辞が述べられるとともに記念植樹が行われ、引き続き水産関係者をはじめ、県、富士宮市、森林組合、一般市民など約300人が参加して、富士種苗生産事業協同組合の植栽指導の下に、ブナ、クヌギ、ミズナラなどの広葉樹13種、2,500本の植樹が行われました。なお、参加者には自慢のニジマスを利用した昼食と漁協婦人の会によるマスコク汁が振る舞われました。

同漁協では、この植樹祭を通じて消費者にニジマスのPRを図るとともに、漁業者の環境保全への取り組みや水源の涵養の重要性について、広く理解を深めてもらう運動を今後も展開したいとしています。

### 3. ビックリかつおキャンペーン昨年に続き実施へ

本県、焼津漁港に全国の遠洋かつお一本釣漁船が競い水揚するB1冷凍カツオの消費拡大のため、昨年日かつ連を中心に「ビックリかつおキャンペーン」を展開しましたが、本年も小売側がカツオの旬として販売促進を展開するタイミングに合わせ、昨年より1ヶ月早い3月14日から5月11日まで実施します。

このキャンペーンには62社、約3,200店の店舗が参加し、店頭での販売促進を行うほか、昨年同様にビックリかつおのパックごとにIDの入ったシールを貼付け、シールのIDを電話で打ち込めばその場でワイン(赤、白2本)やギフトカード(3,000円相当)が当たるキャンペーンを行うことにしています。

また、店頭ではビックリかつおの優れた品質特性を理解してもらうため、ビックリかつおネーミングの意味、おいしさの秘密、料理紹介などを短くまとめたビデオを放映することにしています。なお、日かつ連では既にビックリかつおの商標登録が認められていることから、今後B1カツオの安全で優れた品質特性をビックリかつおの名で消費者に認知してもらい消費拡大につなげるキャンペーンにしたいとしています。

### 4. 学資給与奨学生出願のお知らせ

(財)漁船海難遺児育英会では、漁船の海難事故などで父兄を失った子弟を奨学生に採用し、社会に役立つ人材に成長してくれることを願い、幼児・奨学生・中学生・高校生等への学資給与と高校生・大学生等への奨学金貸与、その他就学上必要な事業を行っています。

なお、来年度の出願手続きを年4回(4月25日・7月15日・10月15日・1月15日)最寄りの漁協、本会で受付けています。

### 5. シンポジウム「21世紀の漁村を考える」テレビ放映のお知らせ

昨年11月に開催されたシンポジウム「21世紀の漁村を考える」の様子が以下の日程でテレビ放映されます。

同シンポジウムは学識経験者・作家・タレントなどをパネラーとして、生活環境・都市と漁村の交流・担い手問題などをテーマに、今後の漁村の在り方について展望されたものです。

放映日：平成15年3月28日(金)23:00～24:10 放送局：NHK教育テレビ 番組名：金曜フォーラム

### 6. 諸会議・日程 (3月18日(火)～3月31日(月))

- 既存分省略 -

3月20日(木) 県漁連 = 指導対策委員会 (県水産会館)

〃 県漁船海難救済基金協会 = 理事会・評議会 ( 〃 )

〃 海の子フェスタ = 実行委員会・幹事会 ( 〃 )

〃 県養鰻協会 = 企画委員・幹事・理事合同会議 ( 〃 )

3月27日(木) 県漁業信用基金協会 = 理事会、審査委員会 ( 〃 )